

2025 年 4 月 最新の骨密度装置を導入しました

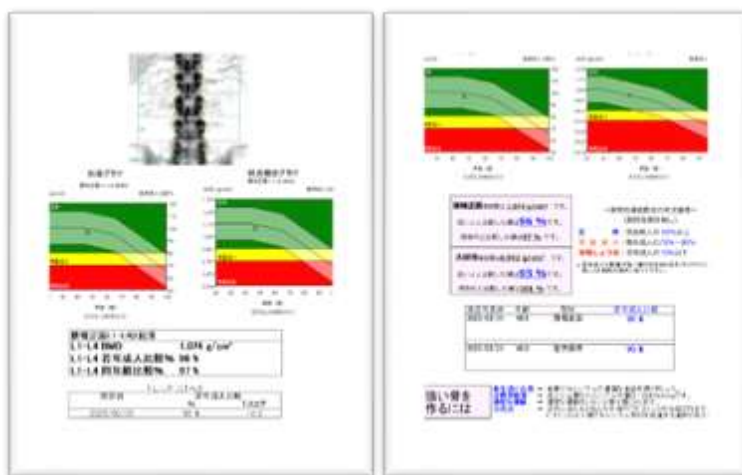


『PRODIGY FUGA-C』 GE ヘルスケア社製

以前と比べ高精度の画像を得ることができ、被ばく量が軽減されました。また、腰椎および大腿骨の測定を1回のポジショニングで測定可能となり、検査時間の短縮だけでなく、姿勢維持などのストレスも軽減されました。

◆骨密度検査とは

骨に含まれるカルシウムやミネラルの量を測定する検査です。これらの成分が不足すると骨がもろくなり、骨折しやすくなります。この検査によって骨粗鬆症や代謝性骨疾患の診断が可能です。当院では測定精度が非常に高い DEXA (Dual Energy X-ray Absorptiometry) 法にて測定を行っており、迅速かつ精度の高い測定ができます。



◆検査部位

腰椎と大腿骨頸部を測定、場合により腰椎のみを測定します。腰椎や大腿骨頸部は骨粗鬆症による骨折の頻度が高い部位であり、これらの部位を測定することで直接的に骨の状態を評価することができます。

◆検査の流れ

金属類やプラスチック、はり薬などを外していただき、検査台に仰向けで寝ていただきます。測定中は体を動かさないようお願いします。検査時間は10分程度となります。